

会員各位

公益社団法人埼玉県理学療法士会

会 長 南本 浩之

東部ブロック理事 瀧上 晃弘

東部ブロック中央エリア長 中村 高仁

(公文書番号にて公印省略)

東部ブロック中央エリア主催

平成 29 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会のお知らせ

『急性期理学療法－中枢、整形外科疾患の治療とリスク管理－』

拝啓

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。この度、平成 29 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会を下記のように開催致します。急性期理学療法では日々進化する医療技術や術式の変化に対応した治療展開やリスク管理が求められます。また、昨今では入院期間縮小に伴い、回復期や生活期でも以前よりリスク管理能力が問われる状況が増えてきています。急性期の現場を実習先としても関わる機会が少なくなっている中で、回復期、生活期で働く療法士にとっても急性期理学療法がどのように展開されているのか、リスク管理はどのように行われているかを把握する事は自身の対象者に理学療法を展開する上で有益と考えます。今回、主に中枢、整形疾患を対象とした急性期理学療法というテーマで急性期病院にお勤めの若手療法士ならびに回復期・生活期にお勤めの療法士の皆様の一助となることを目的に研修会を企画させていただきました。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 1) 研 修 会 名 : 公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 29 年度東部ブロック第 1 回中央エリア研修会
- 2) 日 時 : 平成 30 年 2 月 1 日 (木) 19:00~20:30 (受付開始 18:30~)
- 3) 場 所 : リハビリテーション天草病院 リハビリテーション医学研究財団 3 階大会議室
〒343-0002 埼玉県越谷市平方 343-1 東武スカイツリー線「武里」徒歩 17 分
- 4) 定 員 : 40 名 ※定員が超過した場合は、参加人数の多い施設で人数調整させていただきますので
ご了承下さい。その場合は各施設の参加代表者に連絡させていただきます。
- 5) テ ー マ : 『急性期理学療法－中枢、整形外科疾患の治療とリスク管理－』
- 6) 内 容 : 急性期病院での脳梗塞、脳出血、大腿骨頸部骨折、腰椎圧迫骨折などの治療と理学療法の
進め方、リスク管理
- 7) 講 師 : 山下 圭悟先生 (越谷市立病院リハビリテーション科 主幹 理学療法士)
- 8) 対 象 : 理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種
- 9) 参 加 費 : 埼玉県理学療法士会会員・養成校学生 無料
他都道府県士会員 1,000 円、会員外 5,000 円 ※当日徴収させていただきます
- 10) 新人教育プログラム単位 :
この研修会参加により「C-1 神経系疾患の理学療法」または「C-2 運動器疾患の理学療法」の 1 単位が与えられます。この単位は、日本理学療法士協会 HP 上 (<http://www.japanpt.or.jp/>) の各会員のマイページ上に自動的に反映されます。

(公社)埼玉県理学療法士会ホームページ (<http://www.saitama-pt.or.jp/>) の「講習会・研修会」から当研修会をご選択の上、「申込フォーム」よりお申し込みください。

返信が届かない場合は、メールアドレスの登録等に不備があったと思われます。お手数ですが、再度申込みを願います。

E-mail: takajin0629@yahoo.co.jp

